平成23年12月　エコ6新聞　第1号

竹沢家6年間の記録

エコろく新聞

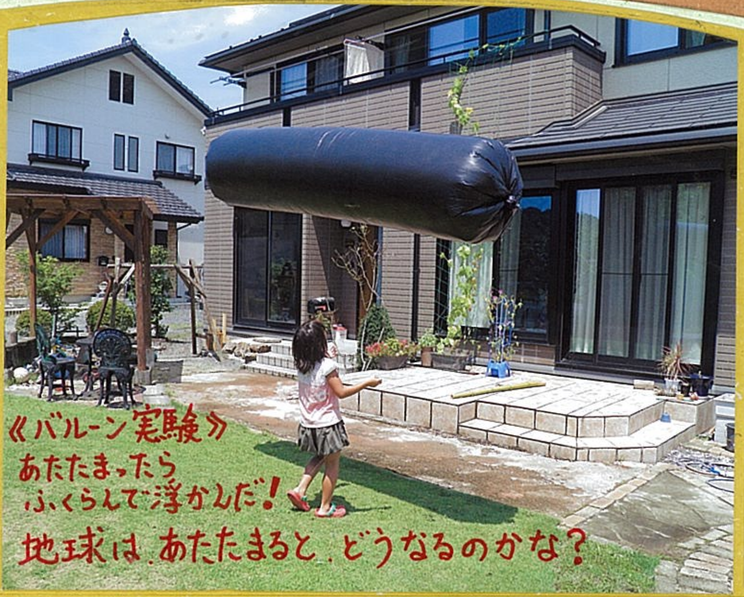
発行　平成23年12月
竹沢　勇登（6年）
さとみ（4年）
ゆうり（1年）

竹沢家はエコ家族

ぼくは小学六年生。もうすぐ卒業。だから卒業記念に、小学校六年間のわが家のエコ活動をまとめてみた。

一年生のとき新しい家ができた。「オール電化」って言うんだって。ガスとか石油を使わないで全部電気で家の中のエネルギーをまかなっている。

どうしてオール電化の家にしたのかお父さんに聞いてみた。すると「環境にいいからだよ。」と言っていた。竹沢家エコ活動のはじまりだ。


《バルーン実験》
あたたまったら
ふくらんで浮かんだ！
地球は、あたたまると、どうなるのかな？

エコ住宅建てたよ!!

③

①

④

②

①**IHクッキングヒーター**
ガスを使わず料理ができるすぐれもの。これでCO_2出さなくてすむ。

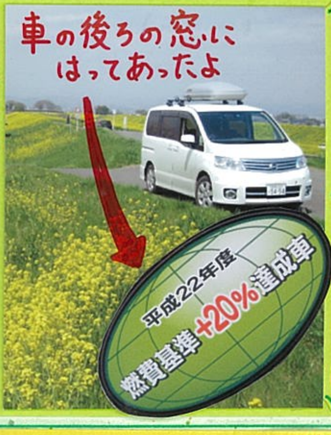
②**エコきゅうとう器**
夜の間に安い電気を使ってお湯をわかすんだって。

③**シーリングファン**
冬もまわっている扇風機。はじめは不思議だったけど、家の中の暖かい空気と冷たい空気をまぜるからエアコンが効くらしい。

④**芝生**
緑はやっぱりエコ。

エコ替え エコカー買ったよ

二年生の春、車を買った。以前はガソリンスタンドに行くと「ハイオク満タン」ってお父さんは言っていた。今は「レギュラー満タン」に変わった。えらいぞ、お父さん。


車の後ろの窓にはってあったよ

ハイオク満タン9000円
↑
レギュラー満タン4000円

自然っていいね 初めてのキャンプ

三年生の夏、テントやテーブルを積めこんで、山梨県にキャンプに行った。夜のトイレはこわいけど、川で遊んだり、外で食べたりとても楽しかった。自然の中の生活もいいもんだ。

道志けいこく キャンプ場

日本っていいな 春夏秋冬、

四年生。みんなが大きくなったのであちこちに出かけるようになった。お父さんが言っていた。「夏は海水浴ができて冬にはスキーができる国なんてあまりないんだよ」って。あたりまえに思っていたけど、そう考えると日本っていい国だね。

春.栃木

夏.大洗

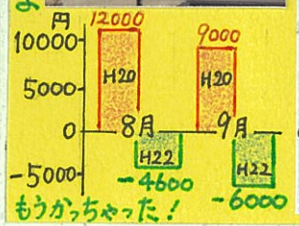
秋.足利

冬.草津

太陽光発電はじめたよ

五年生。屋根にソーラーパネルをのせました。電気を家でつくれるよ。あまったら売ることもできるんだって。（ゆうり）

電気代くらべたよ



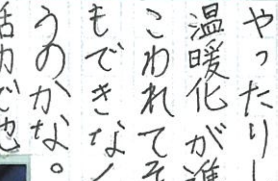
もうかっちゃった！

大震災をきっかけに

六年生。三月十一日あの大地震の日、ぼくのクラスは学級閉さだったので家に一人でいた。とてもこわかった。

その後の停電やガソリン不足を経験して、エネルギーがないと困るんだなと感じた。アルミ缶やキャップ回収、エコバッグなどの環境にやさしいことはこれまでもやってきたが、大震災をきっかけに、物や自然、エネルギーを大切にしたいなと、あらためて考えるようになった。

お父さんは季節ごとにその季節にしか見られない景色に連れて行ってくれたり、その季節にしかできないことをやったりしてくれる。温暖化が進むと季節がこわれてそう言うこともできなくなってしまうのかな。だから、エコ活動で地球を守りたい。



カシ
コナラ
マテバシイのどんぐり
大きく育て!!

HENSYŪ KOUKI

こうして6年間をふりかえると
わが家もなかなかエコ活動
をしているなあと思う。
竹沢家にもできたの
だから、みんなにも
できることがある
はず。やって
みよう。

環境博士紹介

（担当 さとみ）

○ガソリン博士…パパ
車好きのパパはエコドライブを心がけています。

○食べ物博士…ママ
残飯を出さなかったり、洗ざいなどに気をつけています。

○調べる博士…はやと
学校やネットで調べたエコをみんなに広めています。

○節水博士…さとみ
水をむだずかいしないように、見はっています。

○節電博士…ゆうり
むだな電気がついていると消します。つけっぱなしにした人にはイエローカードを配っています。

年表
一年生
二年生
三年生
四年生
五年生
六年生
未来へ
がんばろう日本